

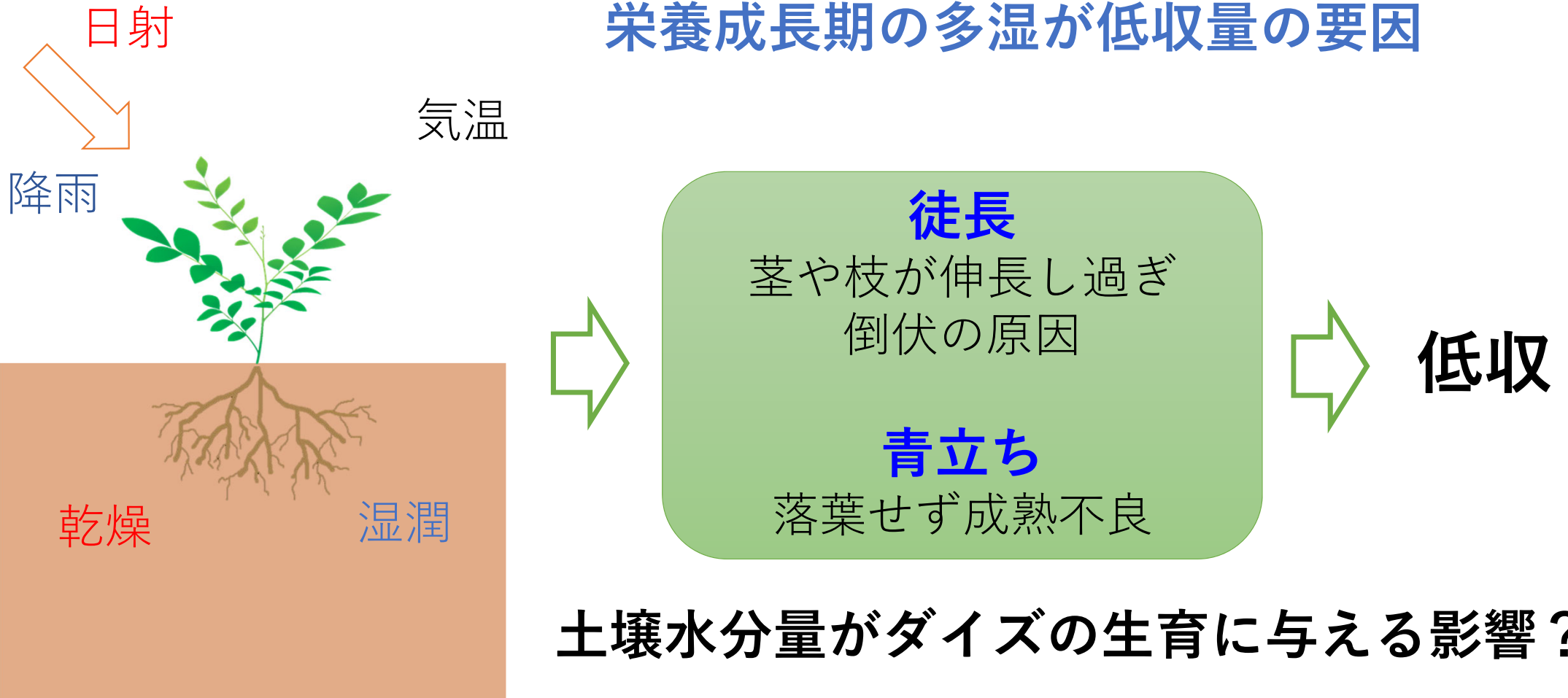
# ダイズ生育に対する開花期前の土壌水分量の影響

土壌圏循環学研究室  
519359 水谷魁

はじめに

# 気象条件や土壤水分条件がダイズの収量に影響

栄養成長期の多湿が低収量の要因



土壤水分量がダイズの生育に与える影響？

# 目的

## ダイズの生育（主莖長）と開花期前の 土壌水分量の関係を明らかにする

- 2021年2022年でダイズ圃場で  
土壌水分量・気象条件・生育データを計測
- 栄養成長期の土壌の多湿が  
ダイズの生育に与える影響について検討

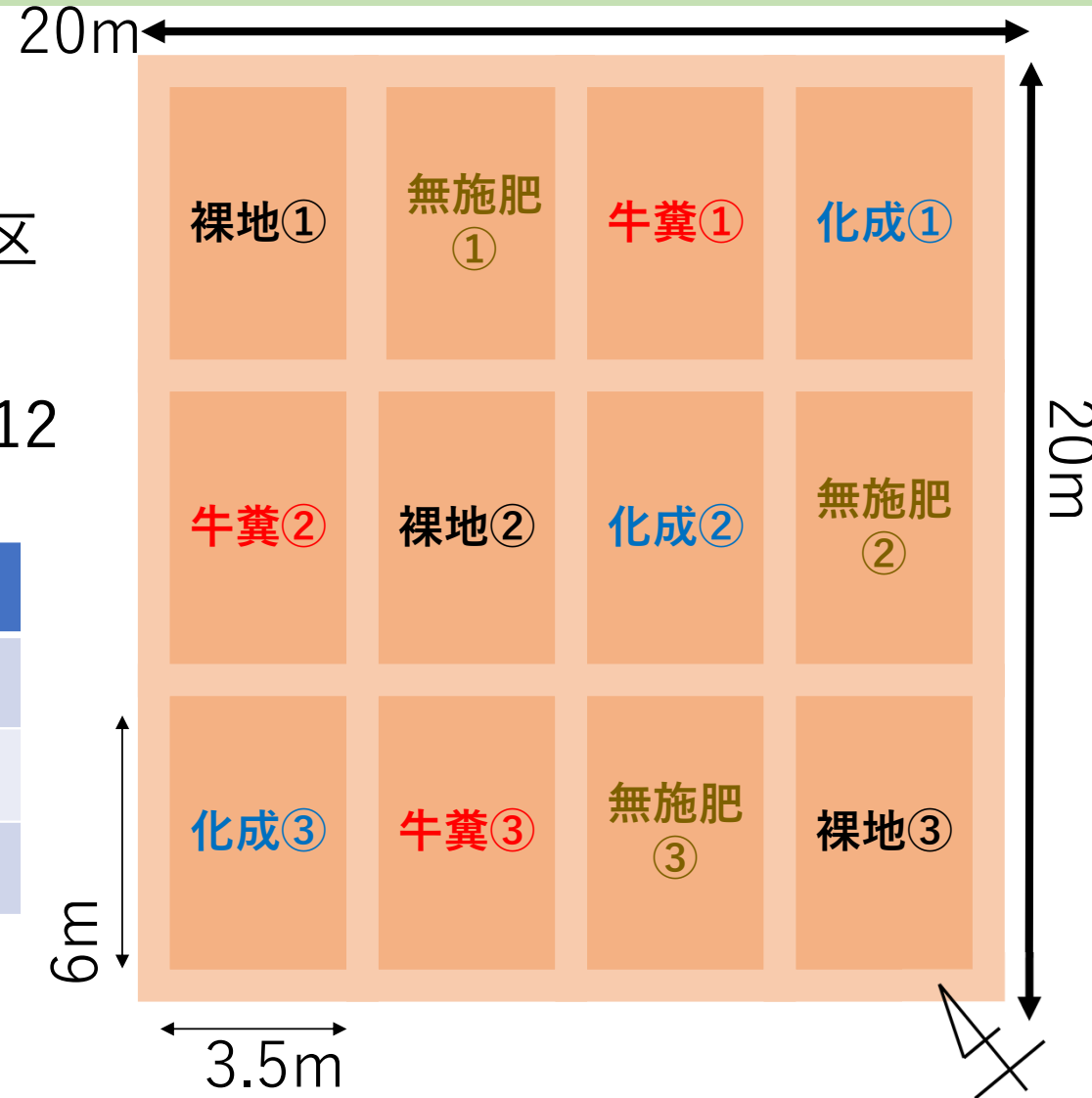
# 圃場設定（三重大学附属農場）

種類 : ダイズ(フクユタカ)  
区画 : 裸地区、無施肥区  
牛糞堆肥区、化成肥料区

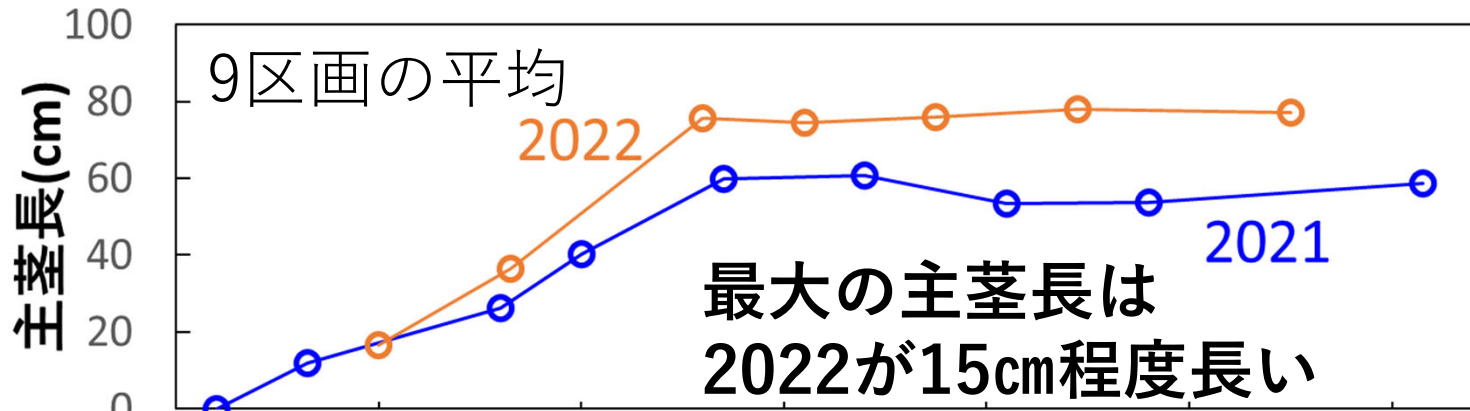
## 土壌水分量の測定

各区画10cm深に水分センサーTEROS12

期間	2021	2022
播種	7/15	7/8
開花	8/25	8/24
収穫	11/14	11/14

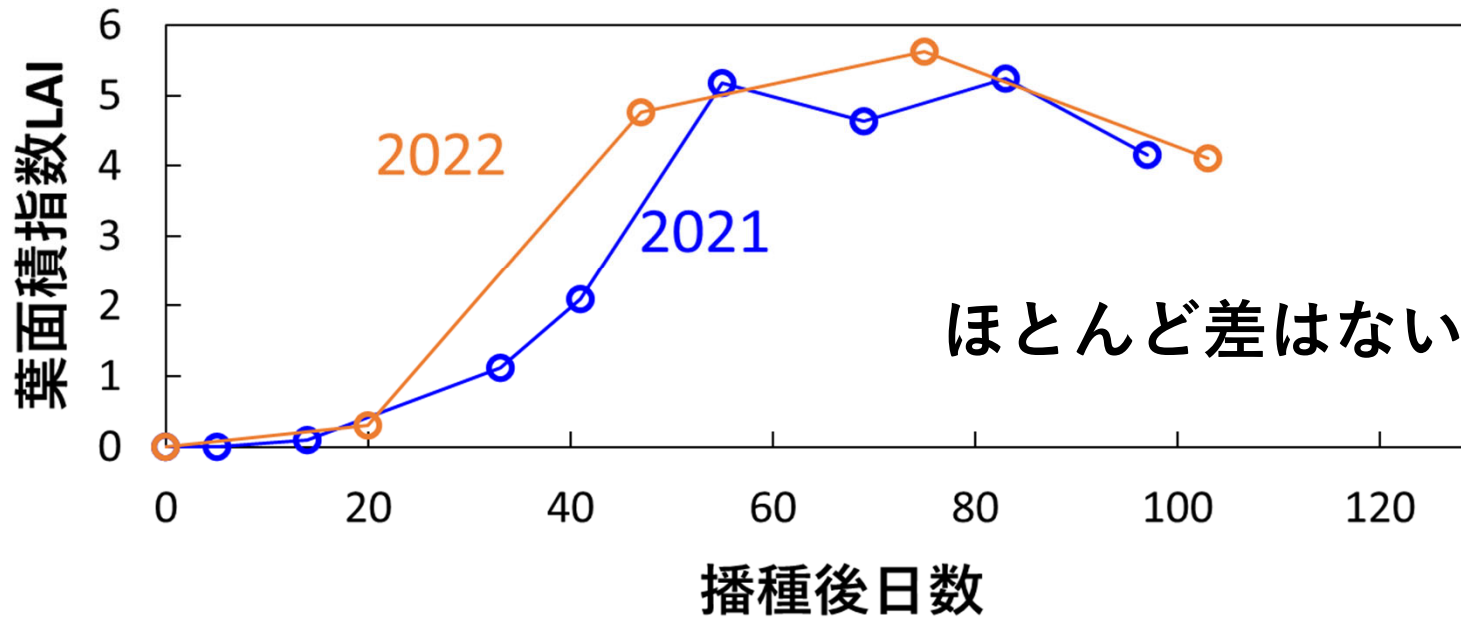


# 生育データ

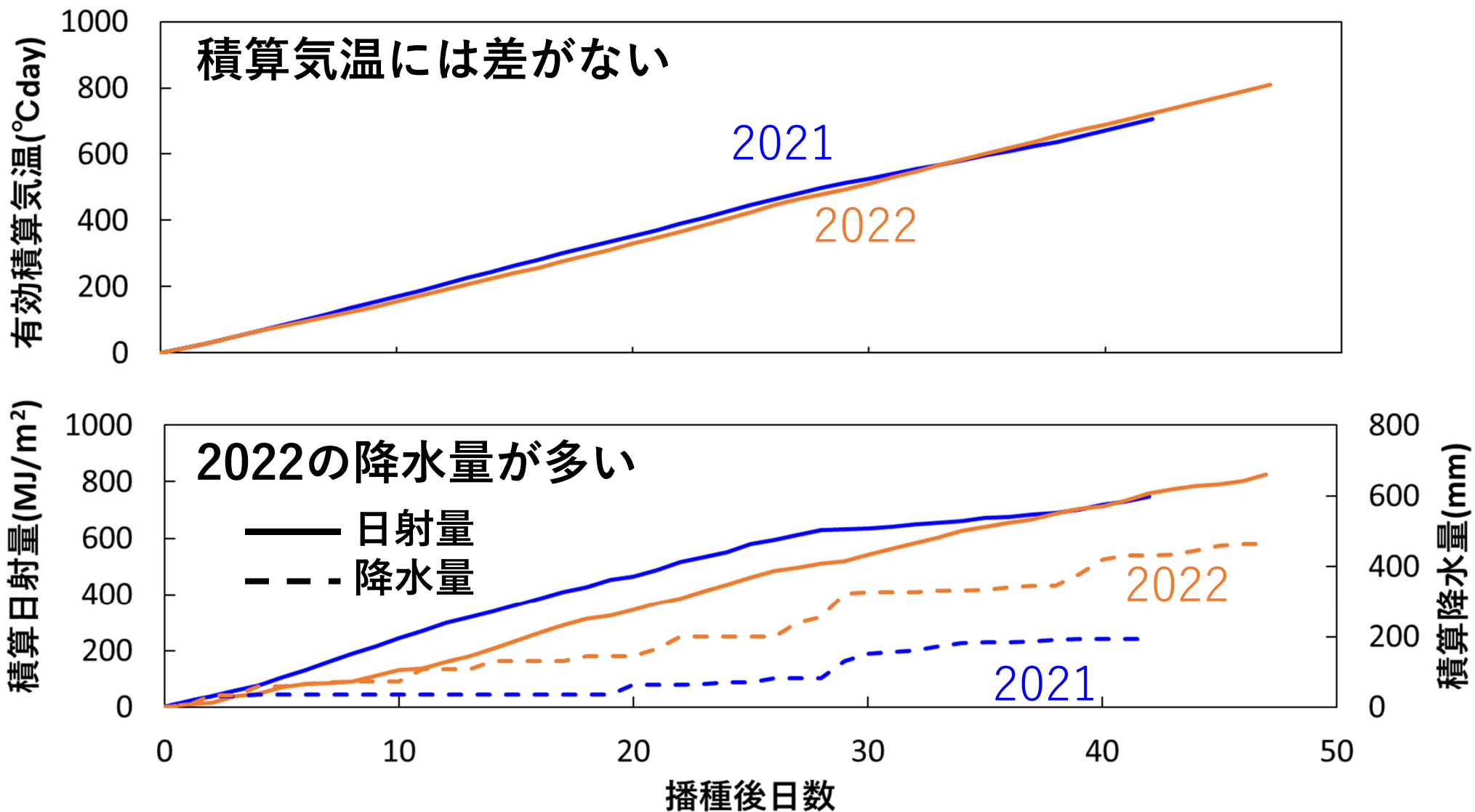


収量(粗子実重)  
2021年 462g/m<sup>2</sup>  
2022年 239g/m<sup>2</sup>

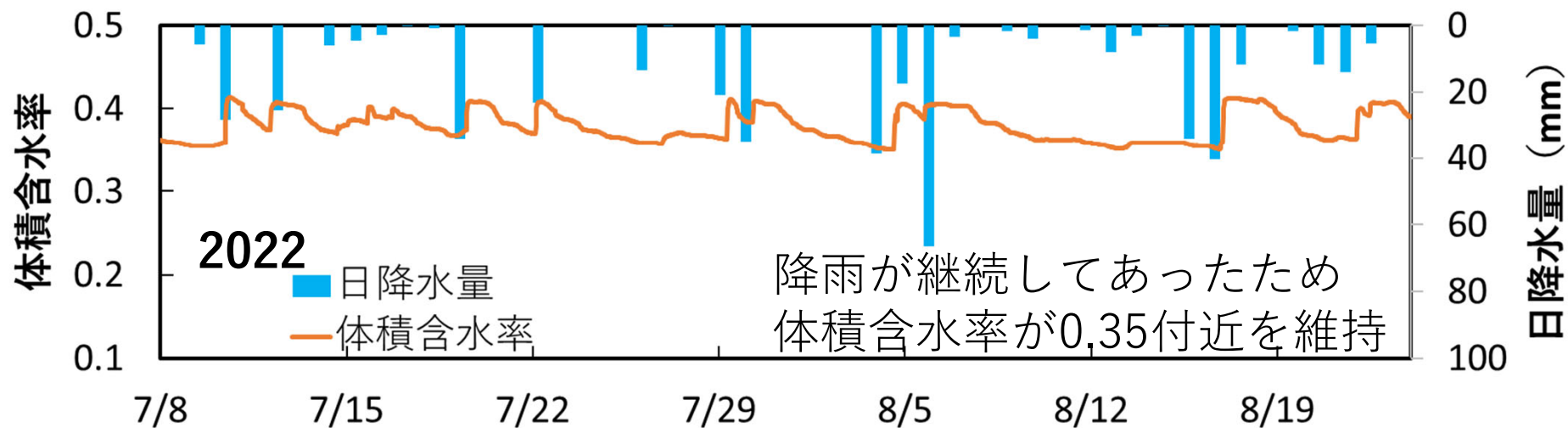
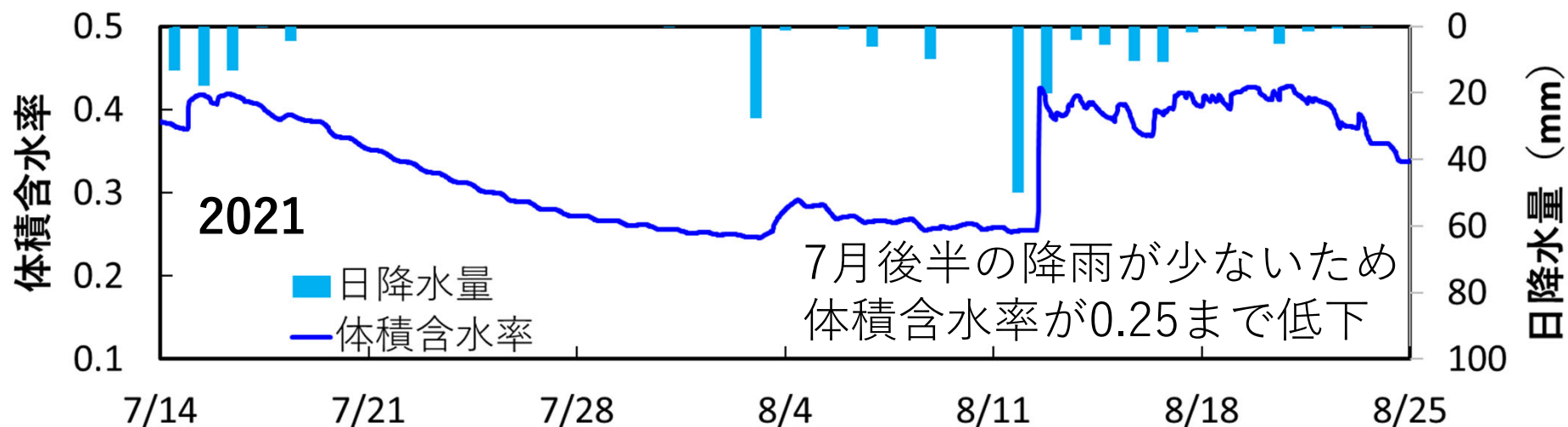
肥料の差は小さい



# 気象データ（播種～開花）

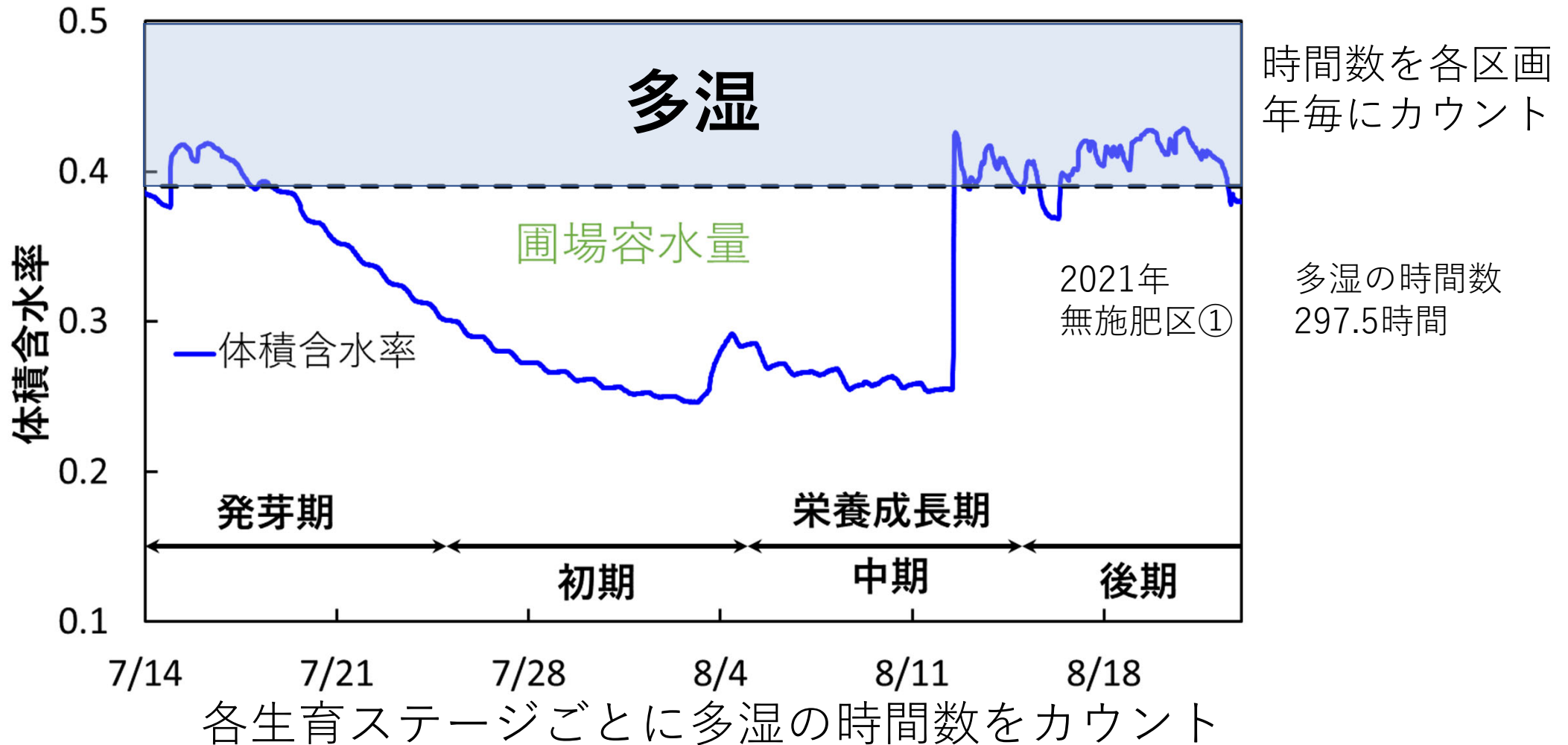


# 土壤水分量（無施肥①）



# 24時間圃場容水量

降雨後24時間後の体積含水率（各区画・各年度で求める）







## まとめ

### ダイズの生育（主莖長）と開花期前の 土壌水分量の関係を明らかにする

- 2021年よりも2022年の方が降水量が多く  
最大主莖長も15cm程度長かった
- 体積含水率は7月後半から8月初頭にかけて  
2022年の方が高かった
- 栄養成長初期の圃場容水量以上の多湿の時間が  
長いことが主莖長の生長に影響した可能性**